

令和5年度2025年日本国際博覧会大阪・関西万博ベストプラクティス選定事務局運営等  
業務事業者選定結果について

本事業について、公募型プロポーザル方式により事業者を募集し、下記のとおり最優秀提案事業者（契約候補者）を選定しましたので、お知らせします。

1. 審査手法

事業者から提案のあった内容について、3名の選定委員会委員による審査を行い、最優秀提案事業者を選定しました。なお、審査にあたっては、書類審査を実施し、5月31日選定委員会委員による採点（100点満点）を行いました。

2. 審査結果

(1) 最優秀提案事業者（契約候補）

大日本印刷株式会社・アイ・シー・ネット株式会社共同企業体  
評価点 81.1点 （提案金額 税込 96,457,284円）

(2) 提案事業者（五十音順）

JCD・トーガシ 共同企業体  
大日本印刷株式会社・アイ・シー・ネット株式会社共同企業体  
株式会社電通プロモーションエグゼ  
凸版印刷・スーパーステーション共同企業体

(3) 評価点（得点順）

- ①81.1点
- ②71.7点
- ③71.1点
- ④68.0点

3. 最優秀提案事業者の選定理由 ※講評ポイント

- ・ベストプラクティスの目的や大阪・関西万博における事業の位置づけをしっかりと理解している。
- ・ベストプラクティスのリクルートに関して、多くの応募、質の確保が期待できる。
- ・ベストプラクティスの周知、広報等については計画を明確にしていく必要がある。

4, 選定委員会委員 (50 音順、敬称略)

氏名	所属・役職名	選任理由
石川 勝	株式会社シンク・コミュニケーションズ 代表取締役	ベストプラクティス事業は協会主体の事業であるため、2025 年大阪・関西万博会場運営プロデューサーとしてのご意見をいただきたいため。
田和 正裕	大阪大学社会ソリューションイニシアティブ 教授	長年、国際協力事業に携わっておられる経験を活かしたグローバルな視点からの公平なご意見をいただきたいため。
廣常 啓一	株式会社新産業文化創出研究所 (ICIC) 代表取締役所長	長年、国際的な大規模イベントの開催に多数携わっておられる経験を活かした公平なご意見をいただきたいため。

以上